

第2回 横須賀地区道路ネットワーク検討会

議事概要

1. 日 時 平成30年2月19日（月） 16：30～17：00

2. 場 所 横浜国道事務所 大会議室

3. 出席者

淡中 泰雄	(国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所長) [座長]
本村 信一郎	(国土交通省 関東地方整備局 道路部 計画調整課長)
瀬本 浩史	(神奈川県 県土整備局 道路部 国道調整担当部長)
松尾 寛	(横浜市 道路局 計画調整部長)
渡部 良次	(【代理】横須賀市 政策推進課長)
井上 透	(横須賀市 都市部長)
鈴木 栄一郎	(横須賀市 土木部長)

4. 議 事

(1) 挨拶

・ 関東地方整備局 横浜国道事務所長

(2) 審議

<委員からの主な意見等>

■ 八景島～夏島間の事業の進め方について

- ・ 国道16号の豪雨等による災害に対する脆弱性を克服し、安定的な道路交通を支える代替路の機能を確保するとともに、横須賀の地域経済を活性化するためにも、早期に着工することになったのは良いことである
- ・ 事業実施に当たっては、地元、関係機関等の調整は、精力的に調整・協力を行っていく
- ・ 横断歩行者と自動車の事故が発生している夏島交差点から改良工事に着手することは、交通安全の観点からも有効である
- ・ 追浜公園の機能を最大限確保するために、移設後の水路を蓋かけ式にするなど検討することが必要である
- ・ 工事実施に向けて、横須賀市で整備する室内練習場や倉庫棟の工事と調整を行う必要がある
- ・ 引き続き、交通流対策として追浜駅前交差点の改善について検討を行うことが必要である
- ・ 早期の開通に向けて、今後、継続して工事を実施していくことが必要である

以 上